



JFE

JFEグループ インベスターズ・ミーティング

2018年4月26日

JFEホールディングス株式会社

1. JFEグループ2017年度決算

2. JFEグループ2018年度業績見通し

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

1. JFEグループ2017年度決算



2017年度 決算概要

JFE

(億円)	2016年度 年間(A)	2017年度		年間(B)	増減 (B-A)	2017年度 見通し(C)	増減 (B-C)
		4-12月	1-3月				
売上高 (a)	33,089	26,708	10,078	36,786	3,697	36,700	86
鉄鋼事業	405	1,502	486	1,988	1,583	1,850	138
エンジニアリング事業	266	60	133	193	▲73	190	3
商社事業	218	260	71	330	112	320	10
調整額	▲42	▲119	▲230	▲349	▲307	▲160	▲189
経常利益 (b) (ROS) (b/a)	847 (2.6%)	1,704 (6.4%)	460 (4.6%)	2,163 (5.9%)	1,316 (3.3%)	2,200 (6.0%)	▲37 (▲0.1%)
特別損益	207	221	▲251	▲29	▲236	150	▲179
税前利益	1,054	1,926	208	2,133	1,079	2,350	▲217
税・非支配株主損益	▲375	▲539	▲148	▲687	▲312	▲750	63
親会社株主帰属 当期純利益	679	1,386	61	1,446	767	1,600	▲154



2017年度決算 経常利益調整額について

JFE

- 持分法適用会社であるジャパン マリンユナイテッドにおける一部工事の進捗遅れやコストアップ影響等により、第3四半期累計で当社持分法投資損失として▲106億円を計上
(経常利益調整額▲119億円の内数)
- 第4四半期において、主に円高による収益悪化、これに伴う繰延税金資産の取崩し等の一過性影響により、当社持分法投資損失として▲212億円を計上
(経常利益調整額▲230億円の内数)
- 年間の当社持分法投資損失として▲318億円を計上
(経常利益調整額▲349億円の内数)



2017年度決算 特別損益

JFE

(億円)

	2016年度	2017年度		
		4-12月	1-3月	
投資有価証券売却益	301	292	1	293
特別利益	301	292	1	293
減損損失	▲94	▲32	▲252	▲284
PCB処理費用	-	▲38	-	▲38
特別損失	▲94	▲70	▲252	▲323
特別損益	207	221	▲251	▲29

JFEスチール 2017年度決算



JFEスチール 2017年度決算

JFE

	単位	2016年度 年間 (A)	2017年度			年間 (B)	差異 (B-A)	2017年度 前回公表 (C)
			上期	下期				
				3Q	4Q			
売上高	億円	23,491	12,947	6,972	7,235	27,154	3,663	27,300
経常利益 (ROS)	億円 (%)	405 (1.7%)	846 (6.5%)	656 (9.4%)	486 (6.7%)	1,988 (7.3%)	1,583 (5.6%)	1,850 (6.8%)

単独粗鋼生産量	万 t	2,814	1,410	723	714	2,846	32	2,860程度
連結粗鋼生産量	万 t	3,041	1,491	763	752	3,006	▲35	3,030程度
単独鋼材出荷量	万 t	2,570	1,242	638	650	2,530	▲40	2,540程度
鋼材輸出比率 (単独・金額ベース)	%	44.0	43.2	45.1	45.9	44.4	0.4	45
鋼材平均価格	千円/t	62.8	73.8	77.0	76.5	75.3	12.5	76
為替レート	円/ドル	108.8	111.2	112.6	109.7	111.2	2.4	112
期末為替レート	円/ドル	112.2	112.7	113.0	106.2	106.2	▲6.0	-

2016年度⇒2017年度

連結経常利益 +1,583億円内訳

単位：億円

JFEスチール	2016年度	2017年度	2017年度			年度差異 2016年度 →2017年度 C-A	年度差異 見通し→実績 C-B
	実績 A	見通し B	上期	下期	実績 C		
経常利益	405	1,850	846	1,142	1,988	+ 1,583	+ 138

- コスト削減 + 450
- 数量・構成 + 40
- 販価・原料 +1,190
- 棚卸資産評価差等 ▲ 10
- 償却方法変更影響 + 274
- その他 ▲ 361

金属等の副原料物価上昇・資材物価上昇
 基盤整備推進に伴う償却費・廃却損増加 等

合計 + 1,583

JFEエンジニアリング 2017年度決算



JFEエンジニアリング 2017年度決算

JFE

(億円)

	2016年度 (実績)	2017年度 (見通し)	2017年度 (実績)	増減 (対前年度)	増減 (対見通し)
	A	B	C	(C-A)	(C-B)
受注高	4,244	5,000	4,955	+711	▲45
売上高	4,261	4,000	3,913	▲348	▲87
経常利益	266	190	193	▲73	+3

【主な増減要因(対前年度)】

- ・受注高 +711 環境分野、社会インフラ分野にて増加
- ・売上高 ▲348 エネルギー分野の前年度受注高減に伴う減少、
売上計上時期差による影響
- ・経常利益 ▲73 新規商品・海外工事の追加コスト発生 ▲40
エネルギー分野の売上高減少影響等 ▲33

JFE商事 2017年度決算



JFE商事 2017年度決算

JFE

(億円)

	2016年度 (実績) A	2017年度 (見通し) B	2017年度 (実績) C	増減 (対前年度) (C-A)	増減 (対見通し) (C-B)
売上高	16,710	19,000	19,079	+2,369	+79
経常利益	218	320	330	+112	+10

【経常利益の主な増減要因(対前年度)】

- ・米国Kelly Pipe等グループ会社の収益改善、および販売単価の改善等により増益

配当について

- 2018年3月期の期末配当については、1株につき50円（年間80円）とする案を株主総会にお諮りする方針といたしました。

2. JFEグループ2018年度業績見通し



- **鋼材需要**：国内外とも、総じて堅調な推移を予想
 - 国内建設：首都圏再開発・五輪関連物件等の増加
 - 国内製造業：自動車・建産機分野等を中心に好調継続
 - 海外：各国の経済成長の底堅さを背景に緩やかな増加基調が継続

- **中国鋼材市況**：環境規制等を背景とした需給バランス改善により、鋼材市況は高止まり推移。中国スポットベースメタルスプレッドは、\$250/t水準で推移

- **主原料市況**：原料炭は一時の供給制約が解消し市況は下落も、依然として高水準が継続

- **諸物価**：金属等の副原料、資材、物流費等のコストが上昇

- 米国通商拡大法等の影響に伴う保護主義の拡大リスクについては、引き続き状況を注視していく



2018年度業績見通し①

JFE

ホールディングス連結経常利益は、2017年度並みの2,200億円の見通し

(億円)

	2017年度 実績	2018年度 見通し	増減
鉄鋼事業	1,988	1,600	▲400
エンジニアリング事業	193	250	
商社事業	330	330	+400
調整額	▲349	-	
経常利益	2,163	2,200	±0



2018年度業績見通し②

JFE

＜鉄鋼事業の対17年度増減要因内訳＞

(億円)

数量・販価・原料	+400
コスト削減	+200
金属・資材他	▲500
製造実力強靱化費用	▲300
棚卸資産評価差等	▲50
その他	▲150

計	▲400
---	------

【主な試算前提】

粗鋼生産量（JFEスチール単独）	年間2,900万t程度
為替レート	110円/ドル

參考資料



主な財務関連データ

JFE

年度	'03	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17
【主要財務指標】(億円、%、倍)												
経常利益	2,183	5,029	4,005	692	1,658	529	522	1,736	2,310	642	847	2,163
EBITDA ※1	4,323	7,414	6,708	3,371	4,289	3,063	2,606	3,689	4,215	2,544	2,799	3,888
ROS ※2	8.8%	14.2%	10.2%	2.4%	5.2%	1.7%	1.6%	4.7%	6.0%	1.9%	2.6%	5.9%
ROE ※3	15.9%	17.5%	13.7%	3.3%	4.1%	-2.6%	2.7%	6.3%	7.7%	1.8%	3.7%	7.6%
ROA ※4	6.5%	13.0%	10.0%	2.2%	4.6%	1.7%	1.6%	4.5%	5.5%	1.7%	2.3%	5.2%
借入金・社債等残高(期末)	18,374	12,819	17,687	14,684	14,964	15,936	15,963	15,340	15,017	13,793	13,754	13,309
Debt/EBITDA倍率 ※5	4.3倍	1.7倍	2.6倍	4.4倍	3.5倍	5.2倍	6.1倍	4.2倍	3.6倍	5.4倍	4.9倍	3.4倍
D/Eレシオ ※6	246.2%	61.4%	98.9%	75.5%	76.5%	83.5%	76.9%	67.9%	59.0%	56.9%	51.4%	58.2%
【1株当たり情報】(円/株、%)												
親会社株主に帰属する当期純利益	185.8	450.5	355.6	86.3	110.7	-68.7	71.2	177.4	241.6	58.4	117.8	250.8
配当金	30	120	90	20	35	20	20	40	60	30	30	80
配当性向	16.1%	26.6%	25.3%	23.2%	31.6%	-	28.1%	22.5%	24.8%	51.4%	25.5%	31.9%

※1 EBITDA: 経常利益+支払利息+減価償却費 ※2 ROS: 経常利益/売上高 ※3 ROE: 親会社株主に帰属する当期純利益/自己資本

※4 ROA: (経常利益+支払利息)/総資産

※5 Debt/EBITDA倍率: 借入金・社債等残高/EBITDA

※6 D/Eレシオ: 借入金・社債等残高/自己資本 但し、格付け評価上の資本性を併せ持つ負債※について、格付機関の評価により資本に算入。

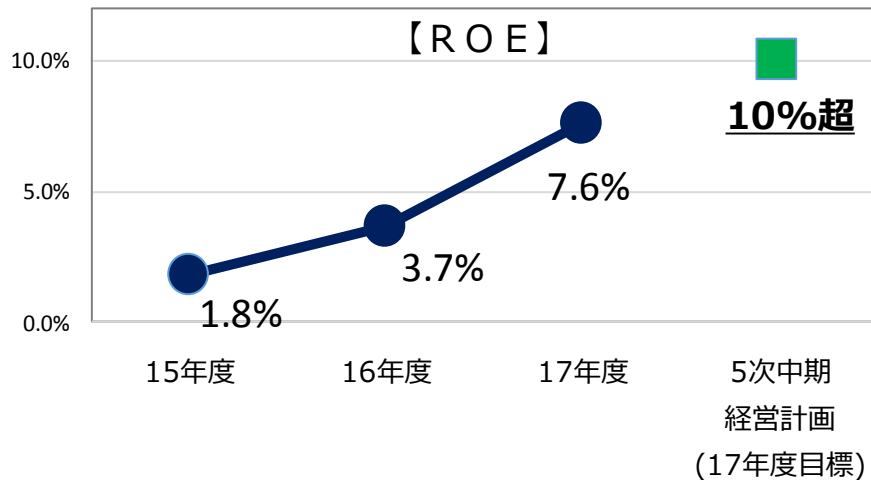
※資本性を併せ持つ負債(劣後特約付きローン) [2018年3月末時点]

借入実行日	借入金額	資本性評価	資本算入額
	(億円)	(%)	(億円)
2016年6月30日	2,000	25%	500
2018年3月19日	3,000	25%	750

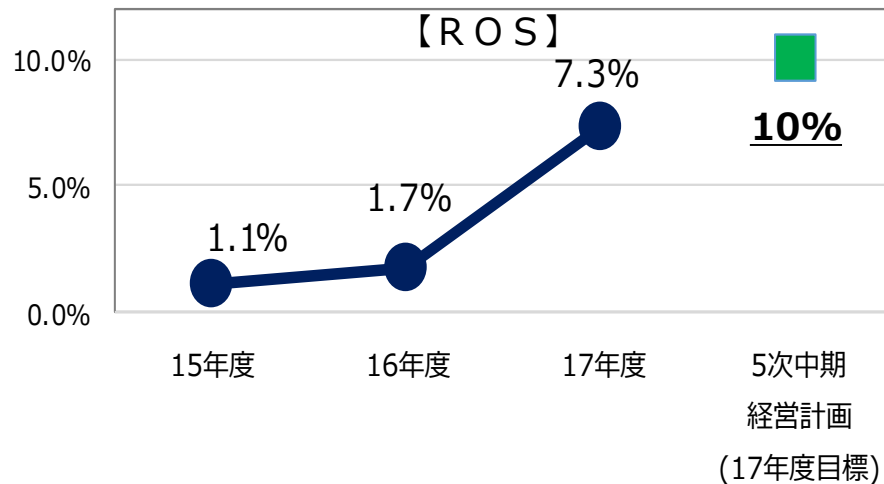


主要指標推移①

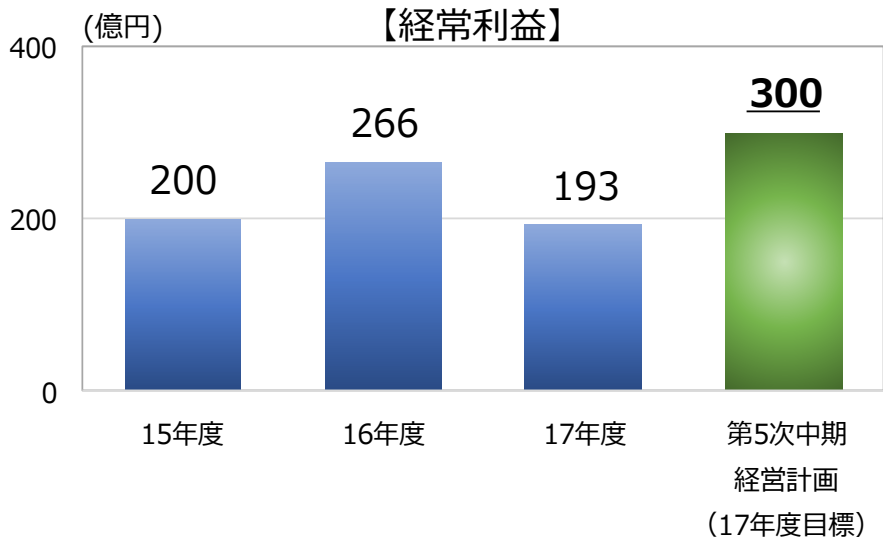
JFEホールディングス



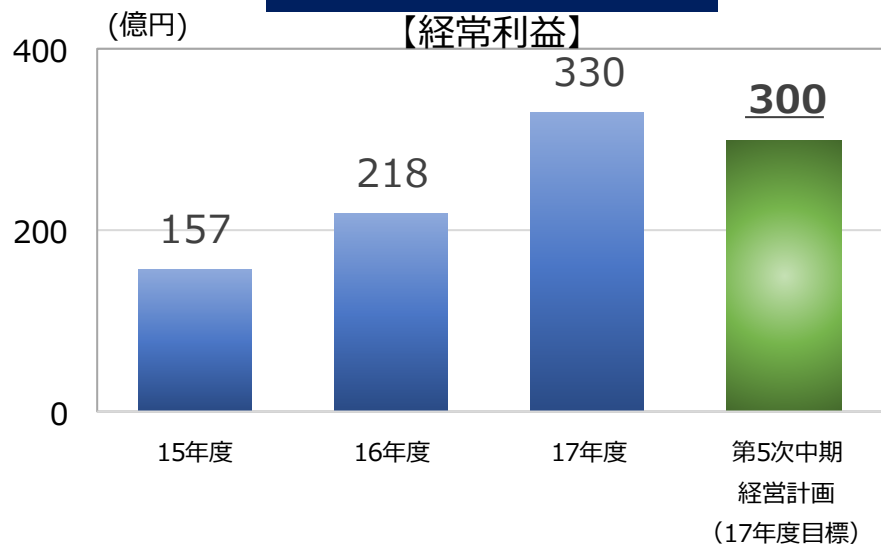
JFEスチール



JFEエンジニアリング



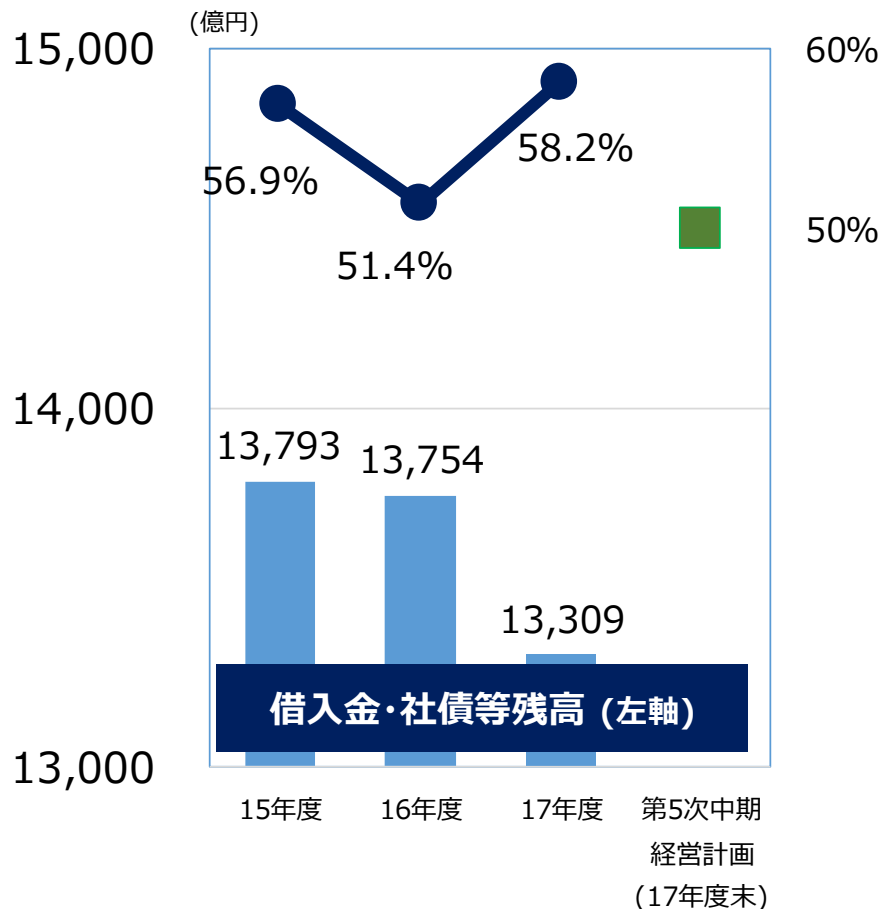
JFE商事



主要指標推移②

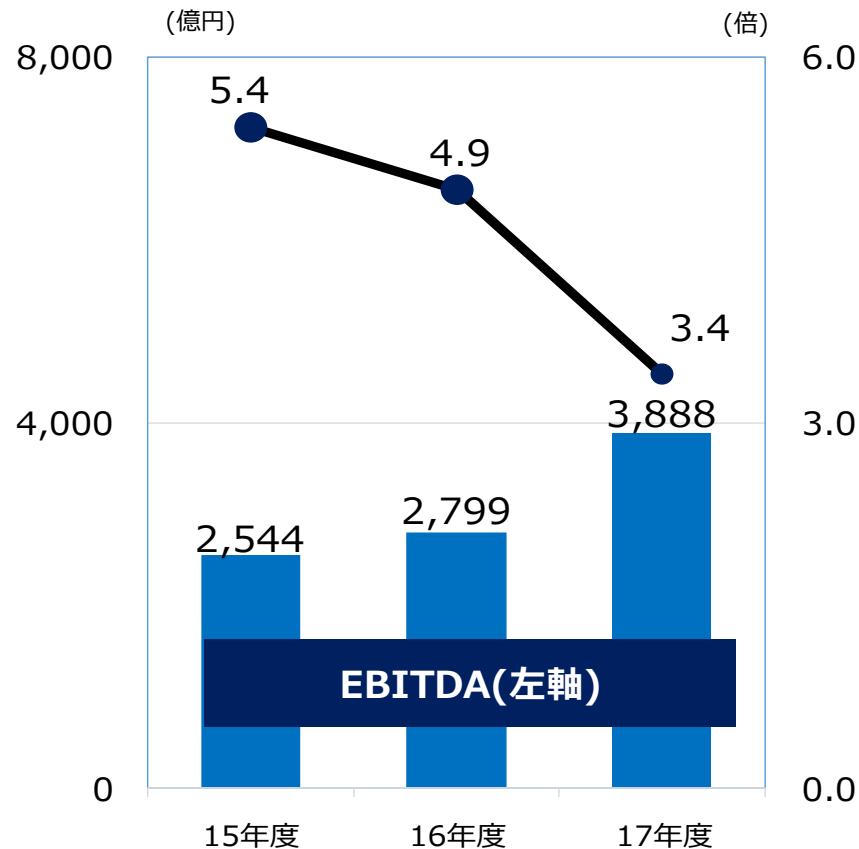
JFE

D/Eレシオ (右軸)



■ D/Eレシオ = 借入金・社債等残高 / 自己資本 但し、格付け評価上の資本性を併せ持つ負債について、格付機関の評価により資本に算入

Debt/EBITDA倍率 (右軸)



■ EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費
■ Debt/EBITDA倍率 = 借入金・社債等残高 / EBITDA



キャッシュフローの状況

JFE

2017年度連結キャッシュフロー (億円)

原資	用途
当期純利益 1,446	配当金支払 345
	運転収支他 347
減価償却費 1,595	設備投資・投融資 2,580
資産圧縮 676	借入金返済 445
3,717	3,717

2017年度10-12月

⇒2017年度1-3月 連結経常利益 ▲170億円内訳



単位：億円

JFEスチール	上期	下期		2017 年度	差異 10-12月 →1-3月	
		10-12月	1-3月			
		経常利益	846			656

- コスト削減 + 40
- 数量・構成 ▲ 40
- 販価・原料 ▲ 140
- 棚卸資産評価差等 ± 0
- その他 ▲ 30

合計 ▲ 170

2017年度上期

⇒2017年度下期 連結経常利益 +296億円内訳



単位：億円

JFEスチール	上期	下期		2017 年度	差異 上期 →下期	
		10-12月	1-3月			
		経常利益	846			656

- コスト削減 + 100
- 数量・構成 + 50
- 販価・原料 + 240
- 棚卸資産評価差等 + 90
- その他 ▲ 184



基盤整備推進に伴う償却費・廃却損増加
 金属等の副原料・資材物価上昇
 受取配当金の季節差 等

合計 + 296



JFEエンジニアリング 受注内容

(億円)

分野	2016年度 実績	2017年度 実績	増減	2017年度 主な受注内容 ★…第4四半期 新規・追加受注案件
環境	1,574	2,342	+ 768	廃棄物処理施設 基幹改良工事 5件[★4Q:1件] 廃棄物発電プラント 新設2件[目黒他] 廃棄物発電・廃熱回収プラント新設[リトアニア、★ドイツ、★イギリス] 複合バイオマス発電 P F I 事業(運営開始) [豊橋市] ★災害廃棄物減容化処理施設整備[福島県]
エネルギー	1,489	1,269	▲ 220	長距離高圧パイプライン建設工事 化学プラント増強工事[シンガポール] ★都市ガス供給設備[川崎市]
社会 インフラ他	1,181	1,344	+ 163	橋梁新設工事[岩手県、浜松市] 橋梁新設工事(海外) [スリランカ、★バングラデシュ] 羽田空港滑走路保安施設 基礎工事等 コンテナクレーン更新工事[大井埠頭、酒田港、★南本牧] 船舶用バラスト水管理システム (商品名:バラストエース) 221隻分
合計	4,244	4,955	+ 711	



JFE商事 セグメント別売上高実績

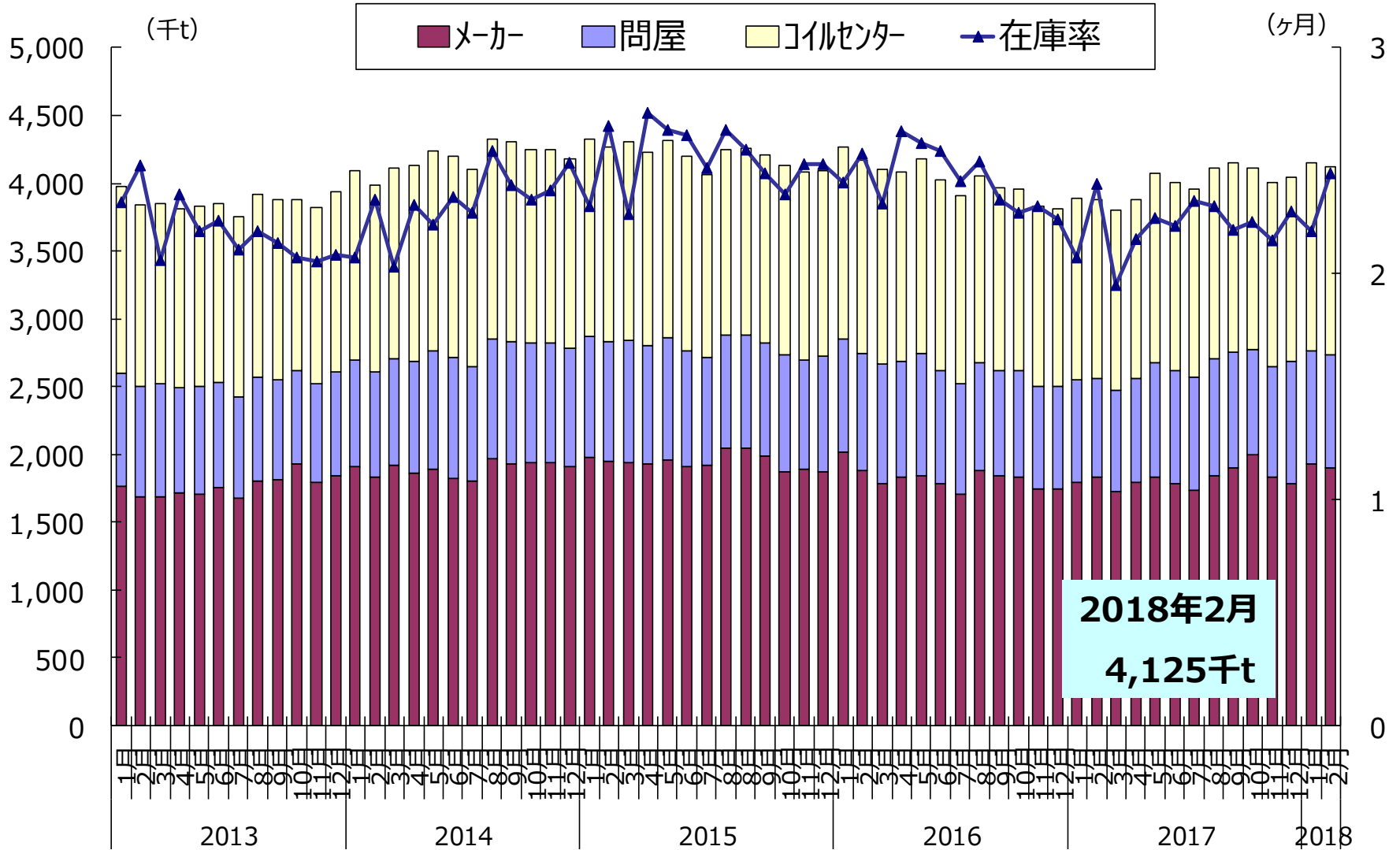
JFE

(億円)

		2016年度 実績		2017年度 実績		増減	
国内		8,805		9,669		+864	
海外	輸出	3,834	6,383	4,617	7,793	+783	+1,410
	海外事業	2,549		3,176		+627	
その他（原材料・資機材・調整額他）		1,522		1,617		+95	
合計		16,710		19,079		+2,369	

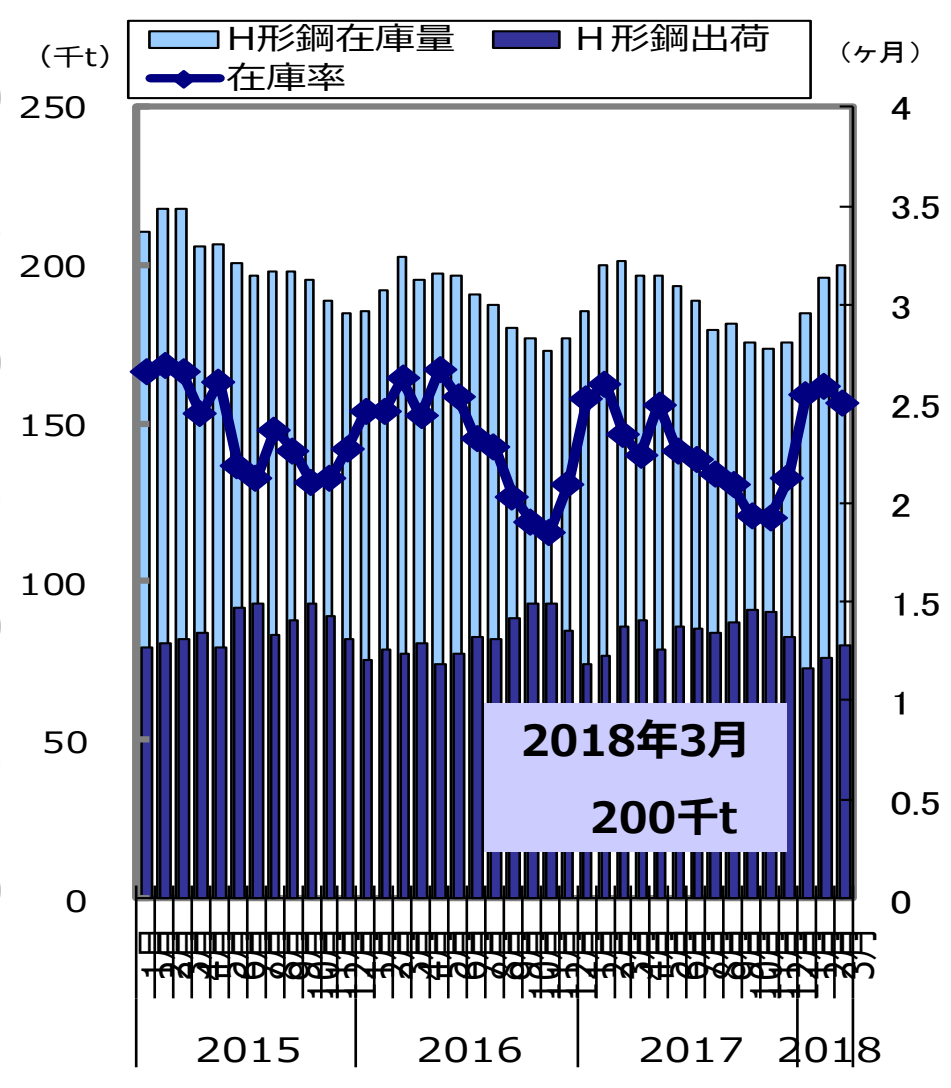
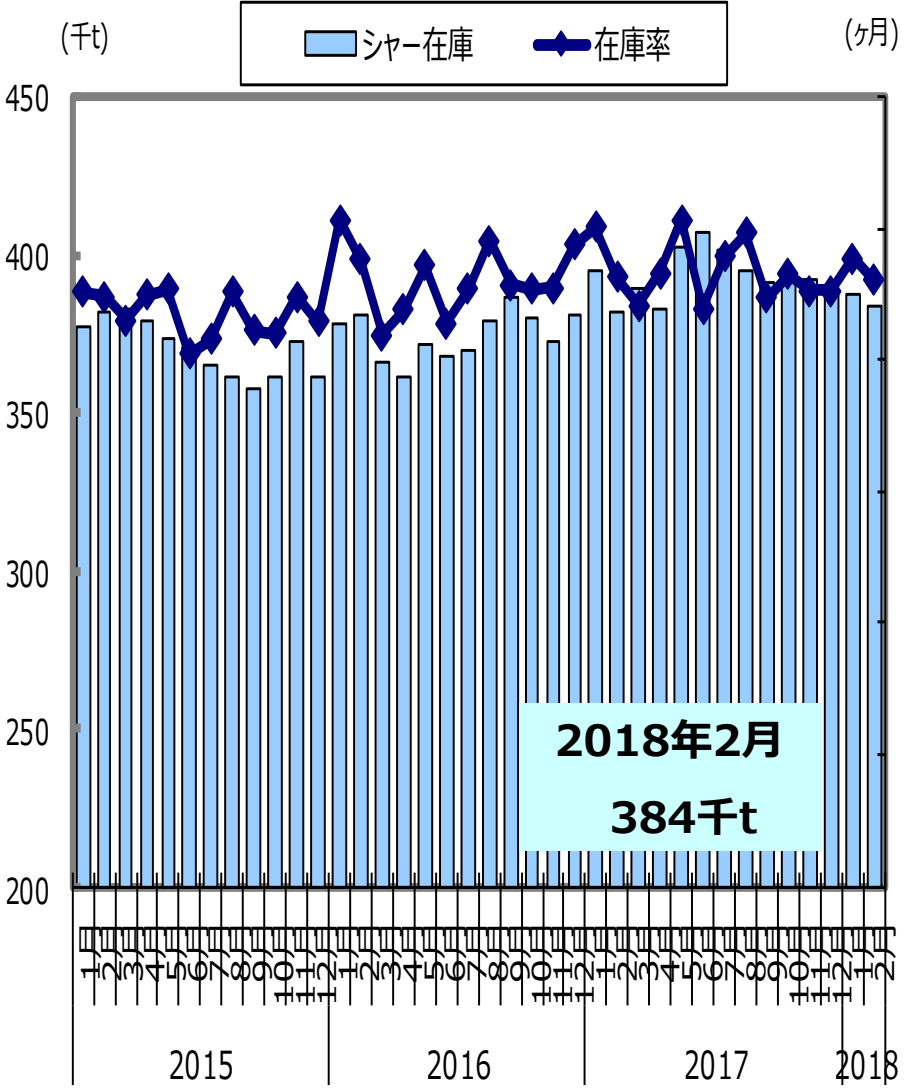
国内販売環境

薄板 3 品在庫



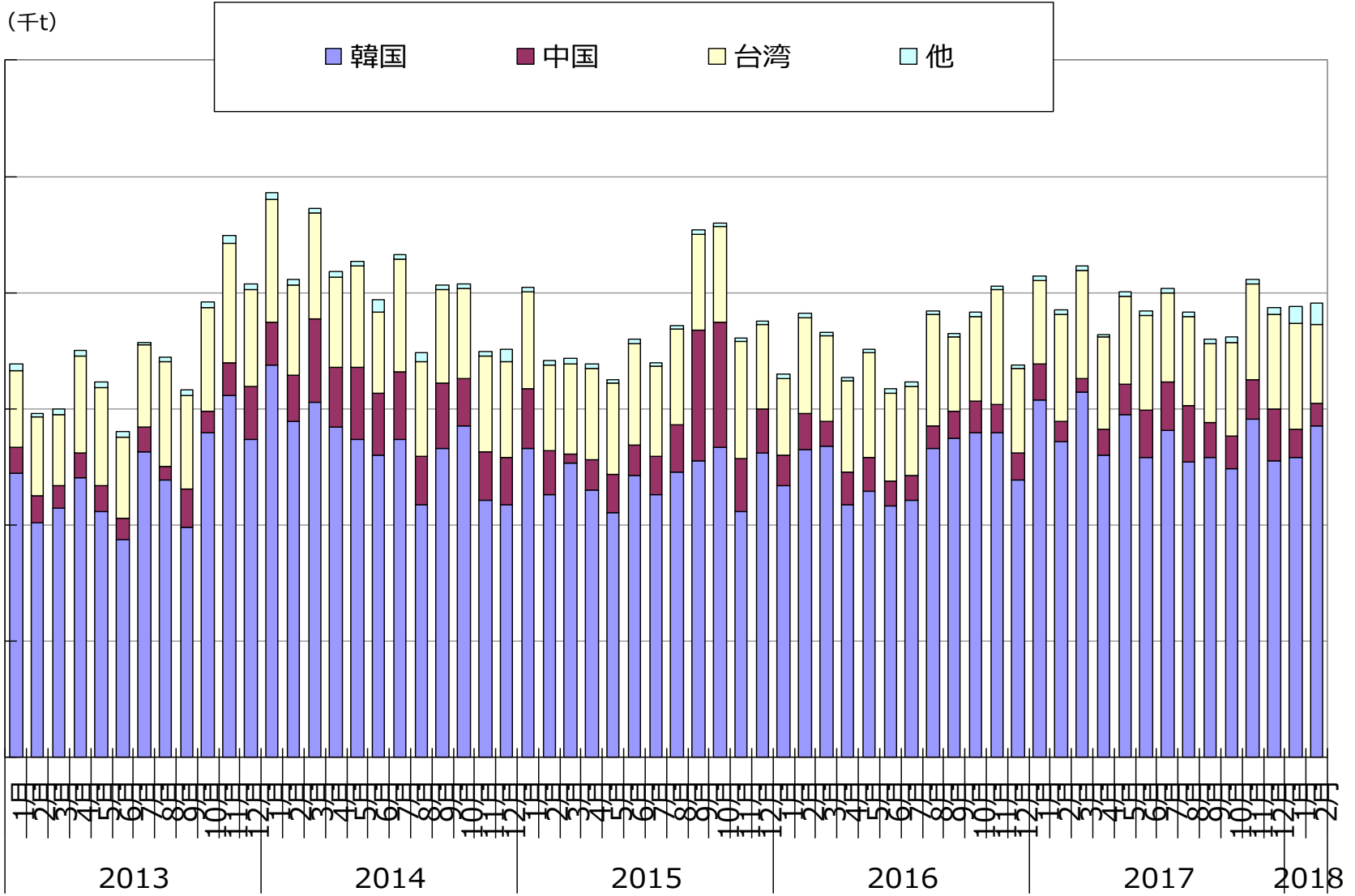
国内販売環境

厚板シャー・H形鋼在庫



国内販売環境

輸入鋼材（普通鋼/国別）

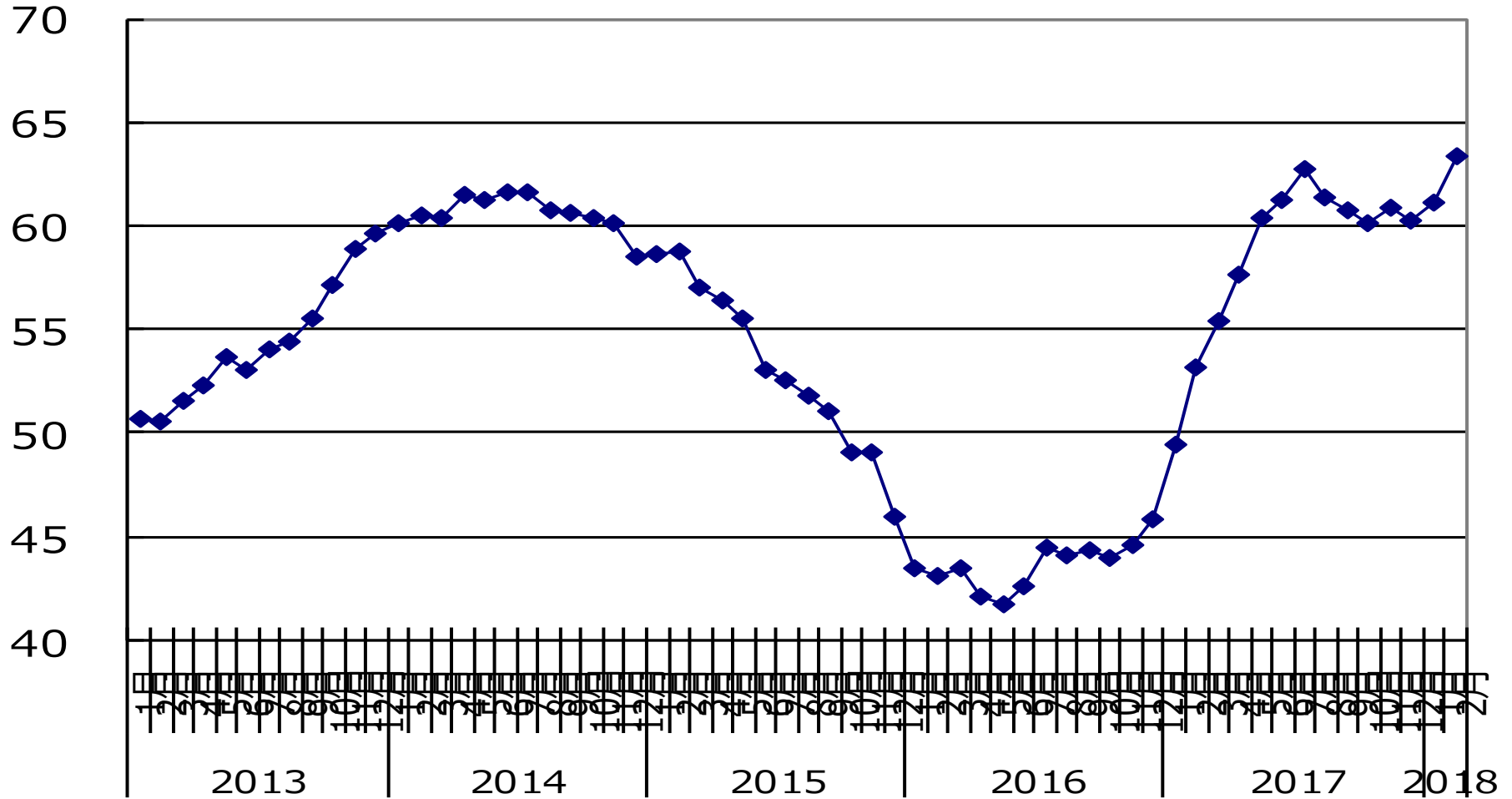


国内販売環境

輸入鋼材価格

JFE

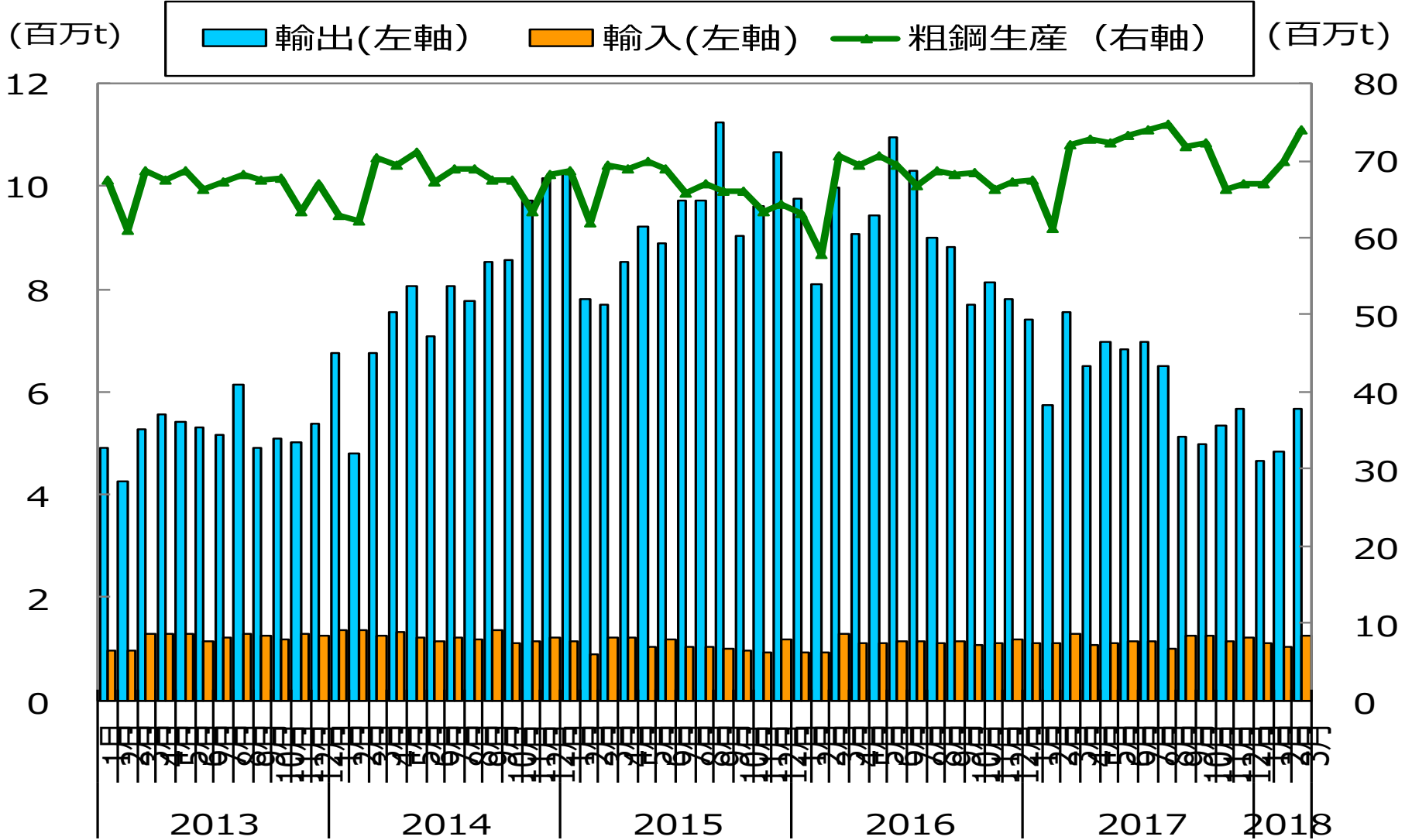
(千円/t)



日本鉄鋼連盟データより作成（韓国から輸入の熱延広幅帯鋼）

海外販売環境

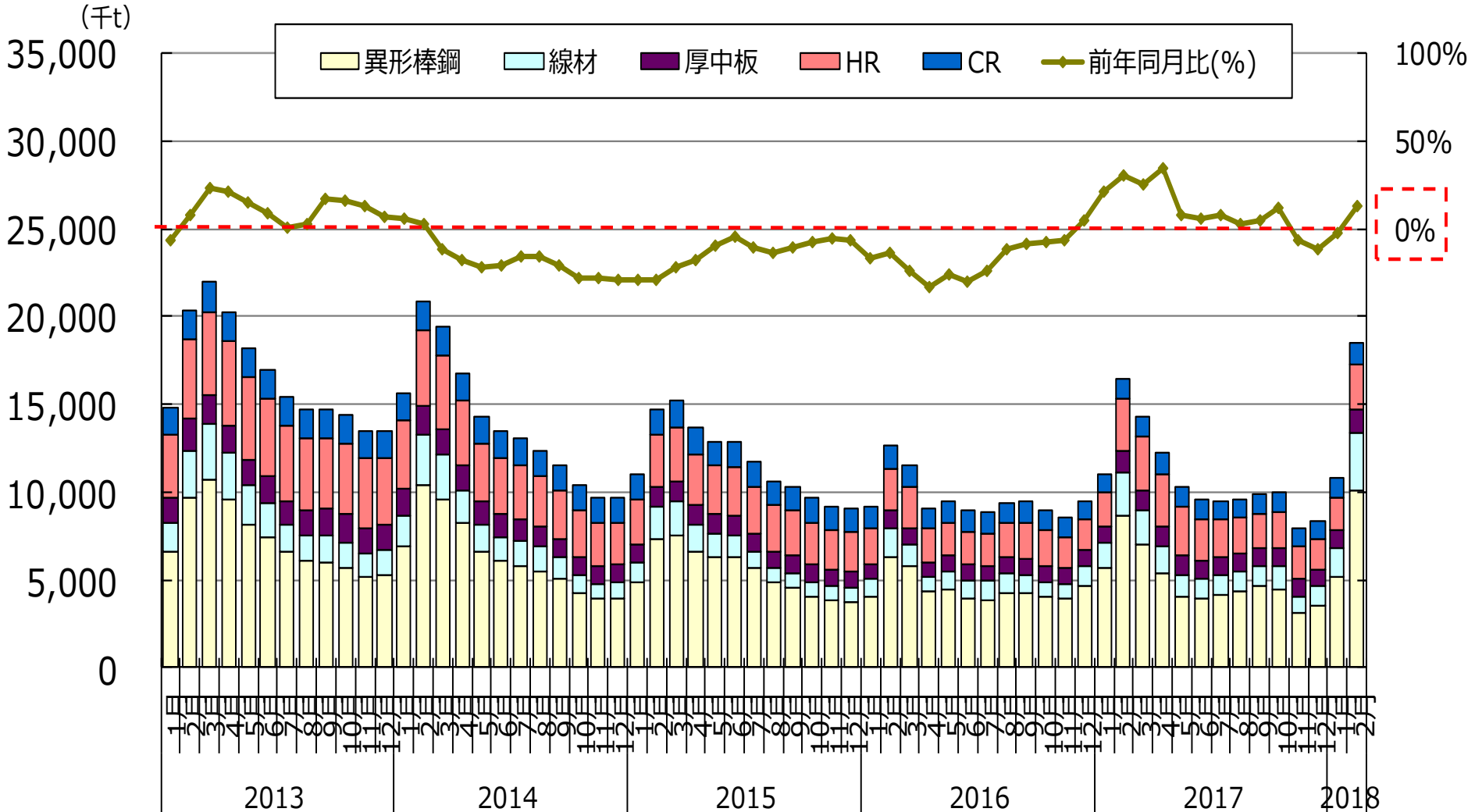
中国粗鋼生産・輸出入



※1,2月粗鋼生産量はWSA推定

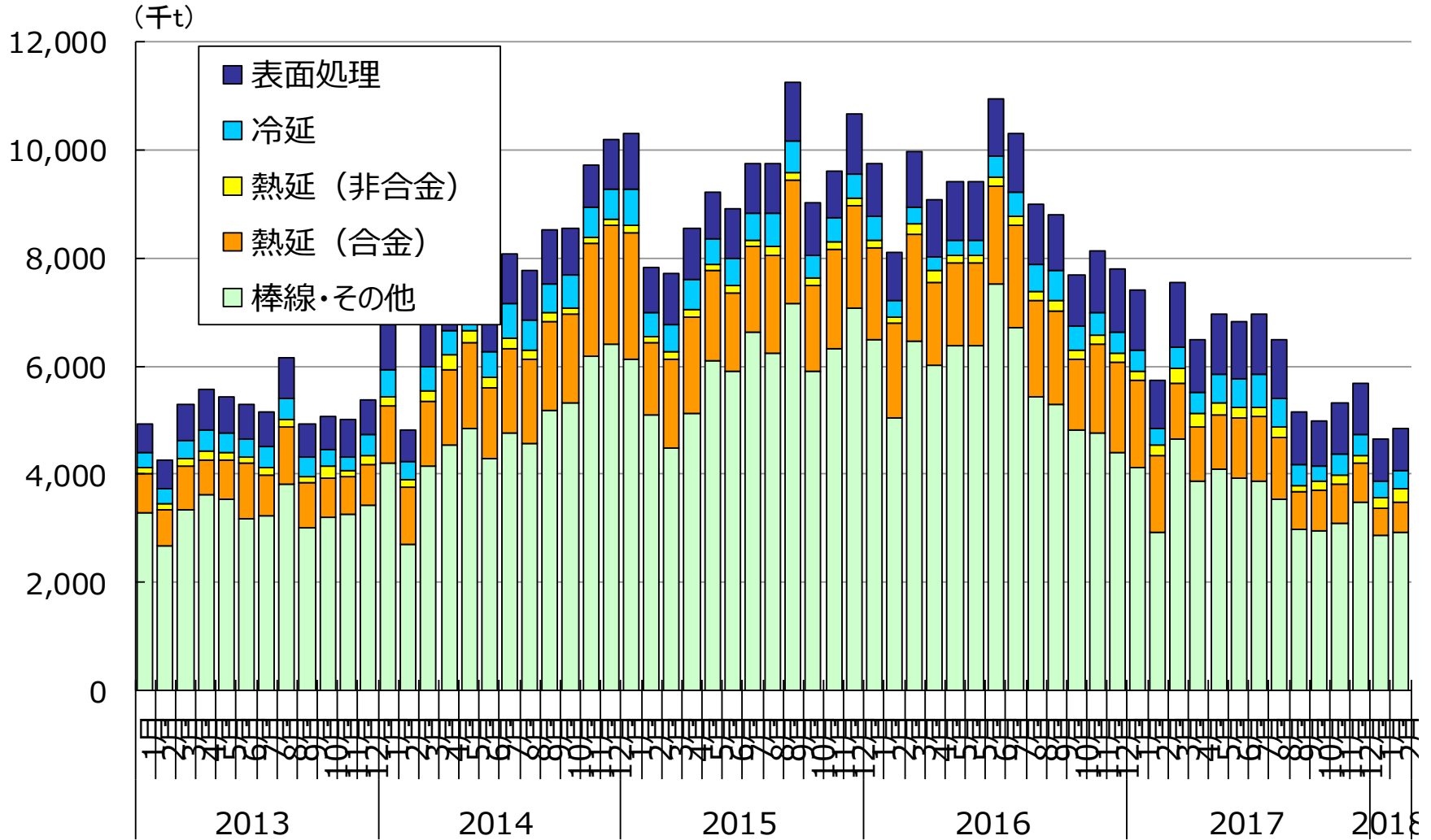
海外販売環境

中国品種別在庫数量



海外販売環境

中国輸出 (品種別)

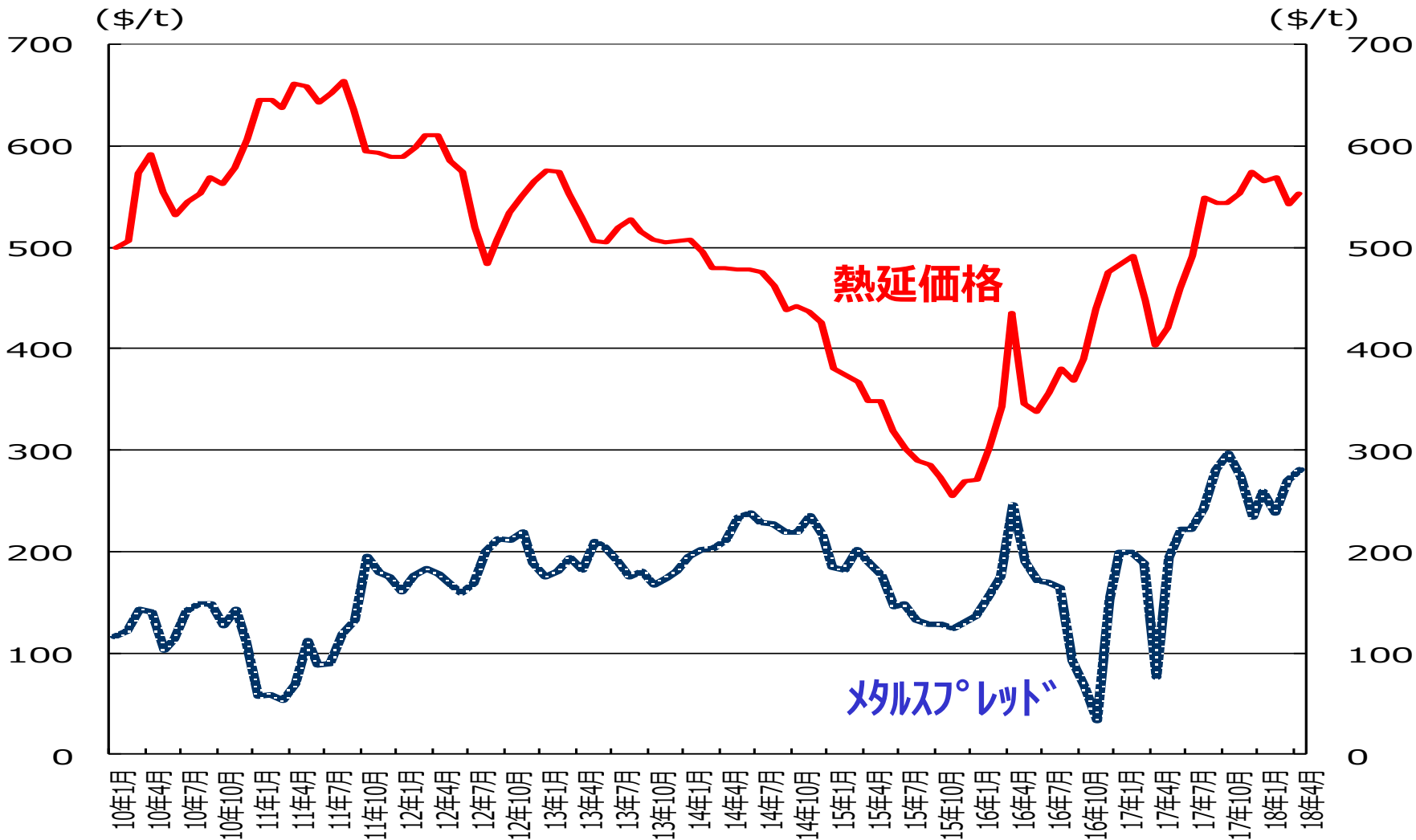




海外販売環境

(中国スポットベース) メタルスプレッド

JFE



メタルスプレッド = 熱延価格 - 主原料コスト

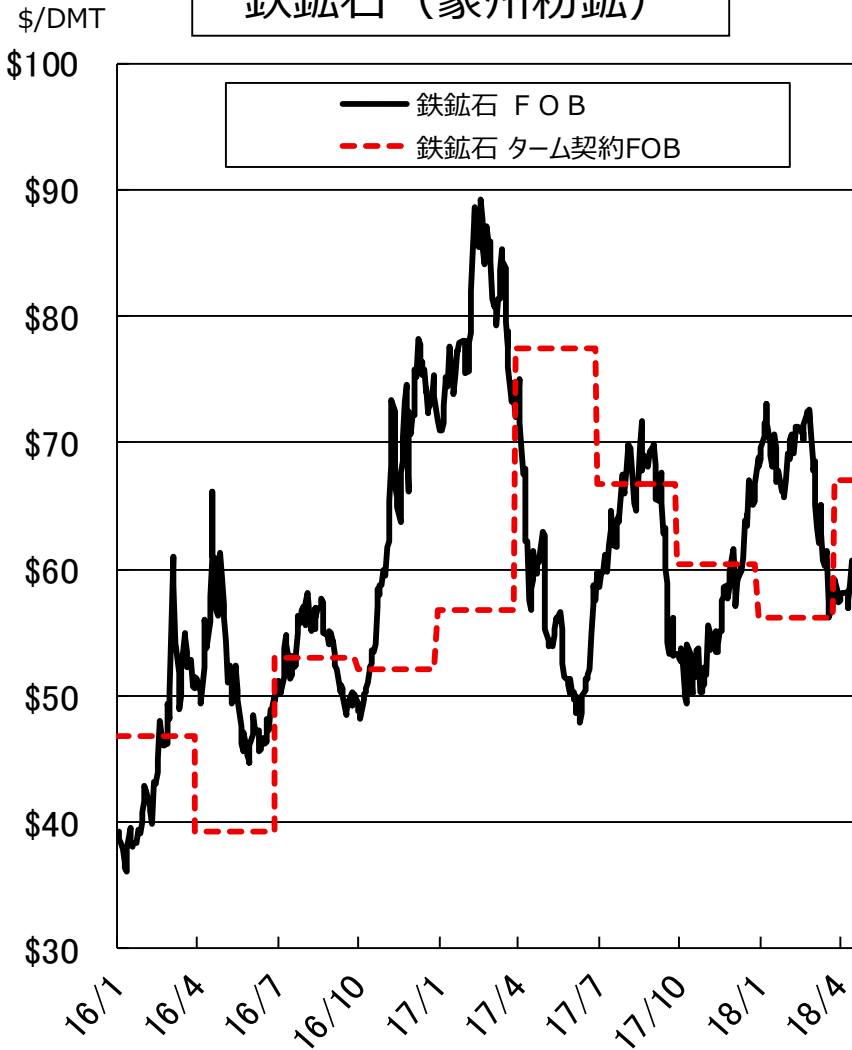
※熱延価格：中国21都市平均価格、主原料コスト：粉鉱石、強粘炭国際スポット市況ベース



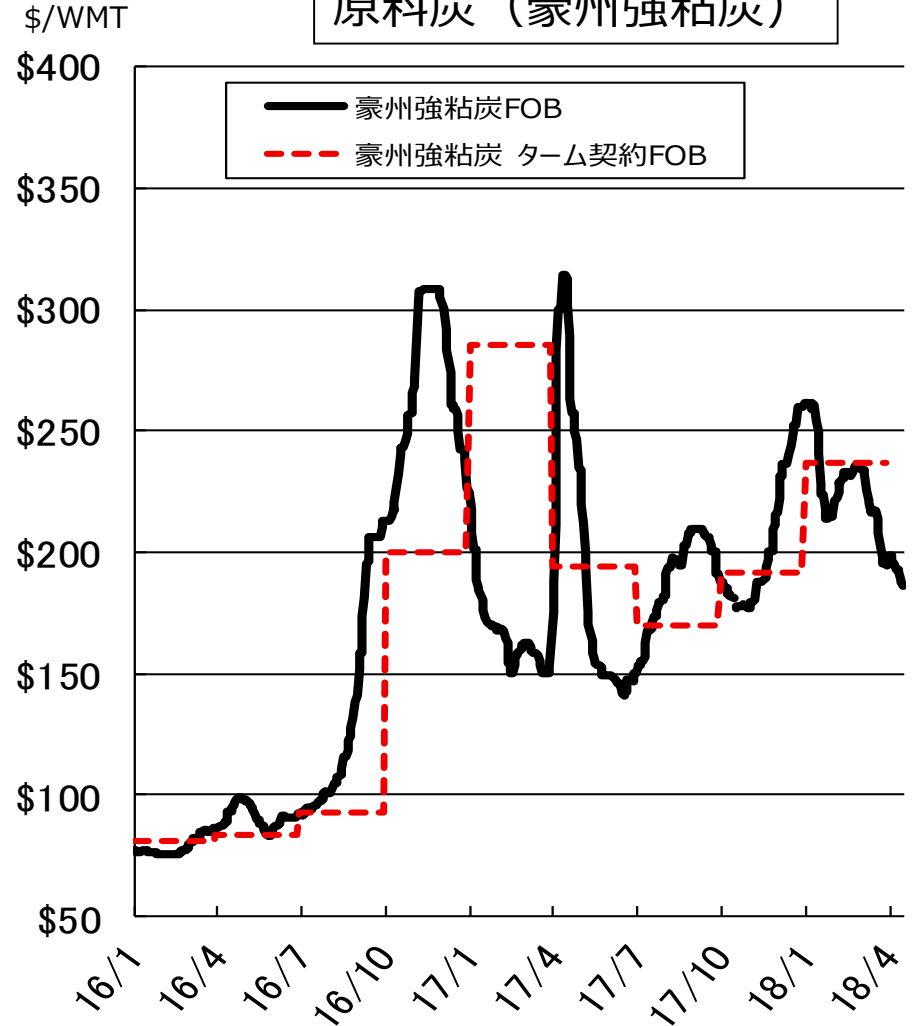
原料

主原料市況

鉄鉱石 (豪州粉鉱)



原料炭 (豪州強粘炭)



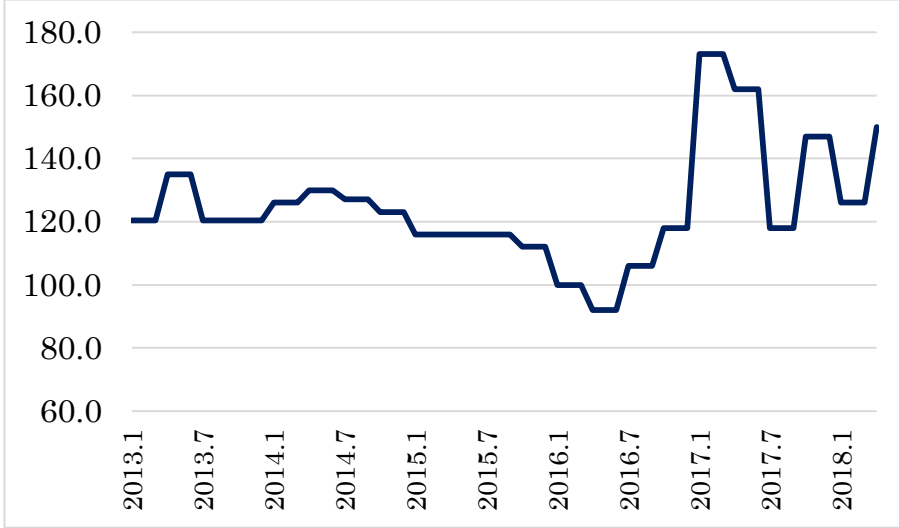
原料炭の17年4-6月期以降ターム契約FOBは、インデックス平均を記載
 (4-6月期：3-5月平均、7-9月期：6-8月平均、
 10-12月期：9-11月平均、1-3月期：12-2月平均)

原料

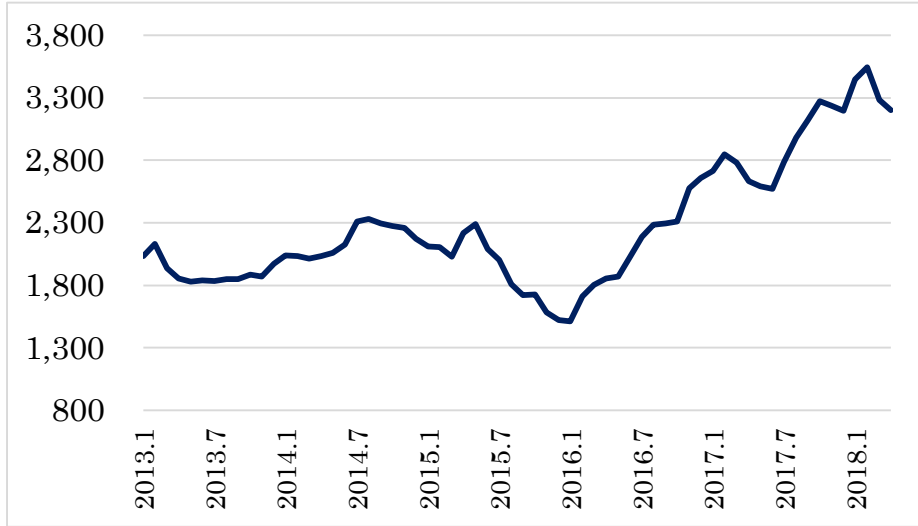
金属市況推移



(¢/lb) フェロクロム



(US\$/t) 亜鉛



(US\$/t) フェロマンガン



(US\$/lb) モリブデン

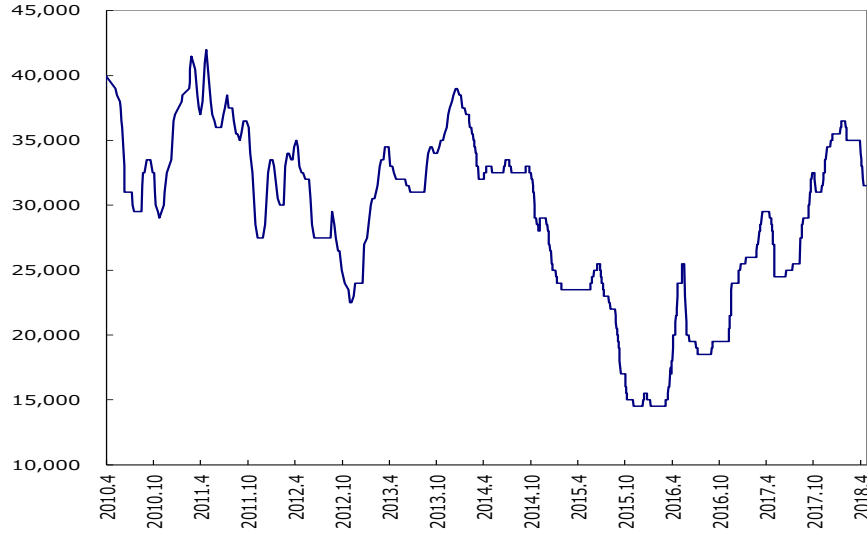


原料

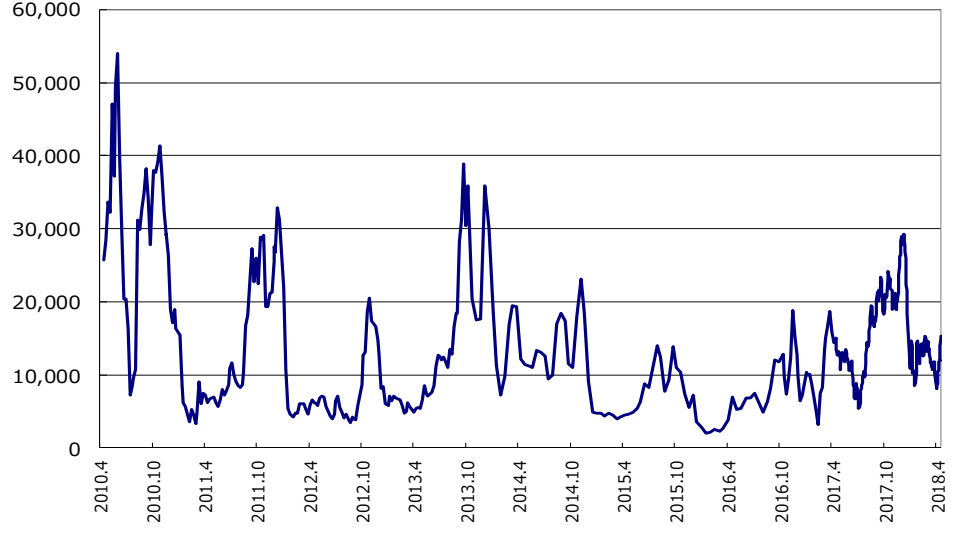
その他原料市況推移



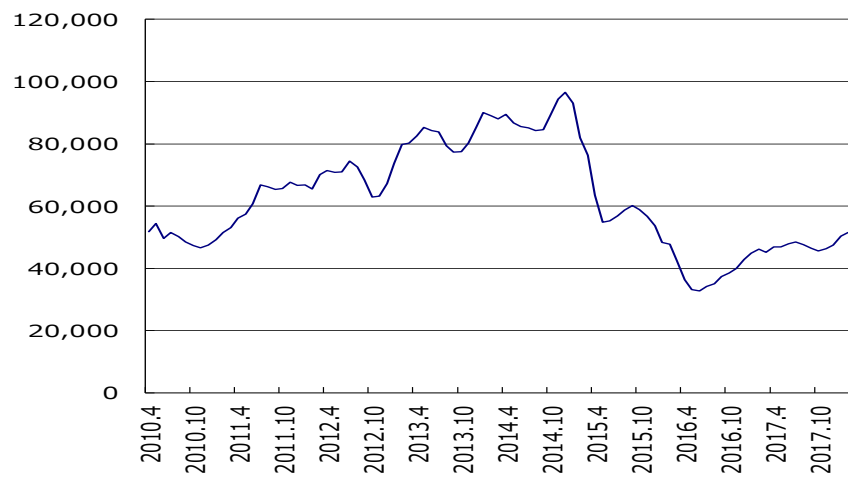
(円/t)スクラップ市況



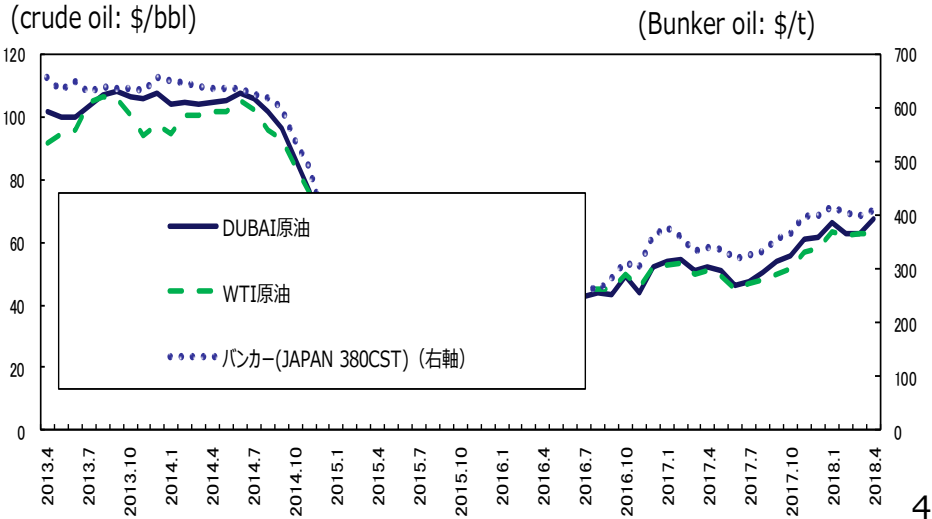
(\$/B) スポット備船市況



(円/t) LNG市況



原油・バンカー市況



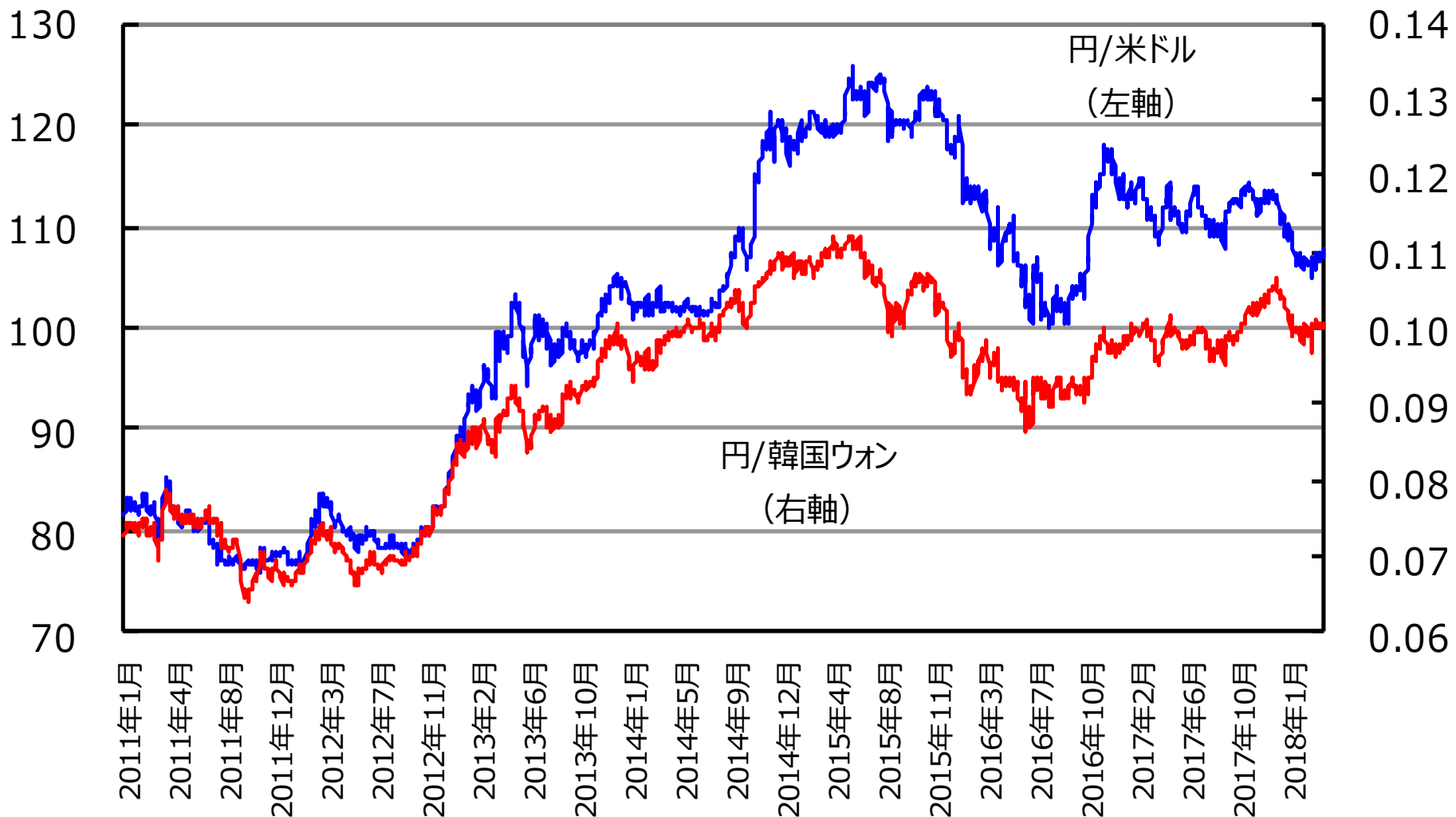


為替レート推移 (対米ドル、対韓国ウォン)

JFE

(円/米ドル)

(円/韓国ウォン)





JFE

Copyright © 2018 JFE Holdings, Inc. All Rights Reserved

本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい